

鶴が丘 だより

50周年企画

ユニット・リレー デイケア編

副主任 土屋博則

新棟が完成した2008年に入職しました。毎日バイクで50分程かけて通勤していましたが、ちよとしたツリーリング気分を味わえる貴重な時間です。最近「サステイナブル」という言葉を知り、よく意識するようにしています。

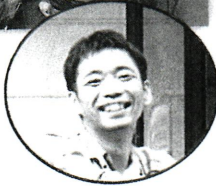
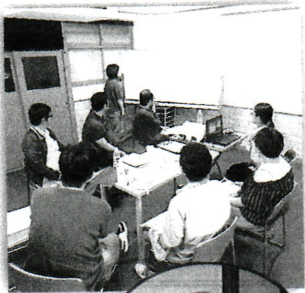
I「デイケア」の紹介 「こんな仕事をしています」

外来患者様を対象に、自分らしく地域で生活することを目標に、「こころ」と

「からだ」のリハビリテーションを行うています。様々な活動を通して、生活リズムの安定、人との上手な付き合い方、就職などの社会参加・社会復帰を目指します。

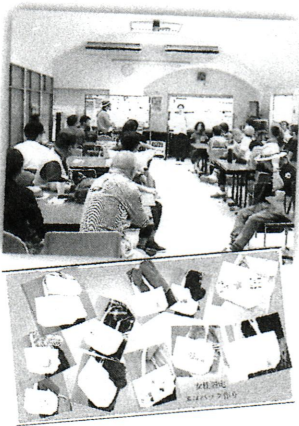
II「アピールポイント」 「部署自慢のご紹介」

「自由でお互いを認め合う優しい雰囲気」が自慢です。運動系、教育系、余暇系など数多くのプログラムを行っています。近年ではCBT（認知行動療法）やIMR（疾病管理とリハビリ）- SST（社会技能訓練）- 脳活（認知能力リハビリテーション）等の心理教育を取り入れ、多様な疾患に対応して、最近では他医療機関からのデイケア利用が増加しています。



III「これから」の取り組み 「50年後に向けて」

地域生活を支える通院リハビリテーションの充実は、重要な役割を担います。同時に、「生活リズムを整える通所機能」のみならず「就労や復職支援やフォロー機能」「心理教育等のカルチャーマ素を持った機能」「疾患に特化した機能」など、個々に合わせた多様性や柔軟性が求められます。従来の「デイケア」に捉われず、地域等と連携しながら、利用される方々の希望が実現できるように、活動に取り組んで参ります。



IV「次」の部署紹介 「たすきを繋げます」

次は地域医療を支える訪問看護にたすきを繋ぎます。

ある日の
鶴が丘

新しい先生を
ご紹介いたします

上村幸正 先生



世田谷生まれ、世田谷育ちの東京人です。父が精神科医である影響もありますが、対話が重要な人間味のある雰囲気を感じました。精神科を志望しました。ボードゲームが好きで時々購入したものの、ご時世で友人や知人と集えず、箱から出せずに自宅でコロナ終息を待っています。精神科単科病院での勤務は初めてです。毎週金曜日に在勤しています。宜しくお願いします。

ユニット・リレー⑦
訪問看護編

副主任 柴田 実地耕

当院に勤務し15年目です。病棟・デイケア勤務を経て、訪問看護の在職期間が最も長くなりました。
「目の前の利用者様のことを第一に」を大切に
関わっています。
最近、一日の終わりに浴室へ防水スปีカーを持ち込み、やさしい音量で音楽を聴いています。
演奏することも好きなので、またロビーコンサートが開かれることを心待ちにしています。



I. 「訪問看護」の紹介
こんな仕事をしています？

当院外来通院中の患者様を対象に、定期的に週1回から隔週1回で訪問しています。

病気の症状や服薬・食事・睡眠などの確認はもとより、生活の不安、社会資源や制度に関するご相談などを行っています。
また、外出が苦手な方へ散歩・外出などの同行や患者様との関わり方について、ご家族様からご相談いただきます。多岐に渡ります。

II. アピールポイント
私の部署自慢？

スタッフは、ご自宅へは私服で伺いますので、気軽にお会いできる雰囲気づくりを心掛けています。

ご利用者様からは「自宅から話せることや家族に関わってもらってから関係が和やかになって

た」一緒に外出してもらい勇気が出せるようになった」など好評をいただいています。

「興味をお持ちの方は、まずは主治医へぜひご相談ください。」

III. これからの取り組み
次の50年に向けて

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムに届けられていく「住み慣れた地域で安心して生活を続ける」ために、訪問看護サービスは必要不可欠です。私たちが皆さまの元へ出向く治療や支援、サービスの充実を、これから目指して参ります。

IV. 次の部署紹介
次回は当院の最上階にある4A病棟にたすきを



つなげます。

今月の...

いろはカルタ

元当院副院長の中村舜二先生が、在職中に作られたカルタです。毎月ご紹介します。

① 意地を張るより
なりゆきまかせ

③ 露骨な話は
角が立つ

有効期間の過ぎた
受給者証等は、
利用できません。
お手数ですが今一度、
お手元の受給者証等
をご確認ください。

医療法人社団 鶴永会

鶴岡が丘ガーデンホスピタル
TEL: 044-988-3121
東京都町田市三輪線山2-2133-1
長津田いこいの森診療所
TEL: 045-507-7656
神奈川県横浜市緑区長津田4-11-14